

大玉スイカ新品種 「あきた夏丸アカオニ」

秋田県農業試験場

1 この品種を開発した目的

食味の良い本県の大玉スイカのオリジナル品種「あきた夏丸」をより甘く、種を少なく改良しました。

品種名は、種が少なく、赤鬼のおなかのように真っ赤というイメージから名付けられました。

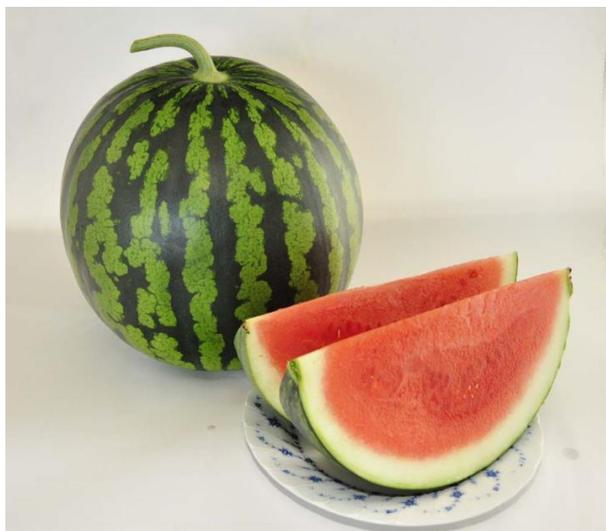
2 品種の特性・用途・セールスポイント

①種がほとんど無いため、食べやすいです。

②糖度は13度以上と「あきた夏丸」より1～2度高く、シャリツとした食感で、食味が優れます。

③「あきた夏丸」同様に、果形はきれいな球形で、果皮色が濃く、縞が太いため、力強い外観です。

④三倍体品種にありがちな果実の変形がほとんど発生しません。



3 育成経過

「あきた夏丸」の片親を倍数化して育成した三倍体のF1品種です。

★この品種に関する問い合わせ先★

秋田県農業試験場 電話 018-881-3312